

3590 欧州 18カ国の旅：小さな港町・カディス

カセレスからセビリアを経て大西洋に面した小さな港町、カディスへ。
セビリアは、アンダルシア州の州都、フラメンコの本場、大聖堂にコロンブスのお墓がある。
今回は、今一度、スペイン最古の街・カディスに、身を置きたかった。



街の詳細は地名で検索すれば、ブログ始めスポンサーサイドの情報が掲載されている。

若い人や旅行を計画している人には、そちらが便利。

久楽のひとり旅は、中高年からの制約されない自由気ままな長期の旅。

今回の移動手段はレンタカー、宿も予約なしなので自由自在、状況判断して戻ること度も度々、カセレスからカディスまでは相当な距離がある。私には問題のない距離。
ポイントは心得ている。危険と思えば中止すればいい。そんな大人の長期の一人旅。

今回の相棒の車をご紹介（駐車左端）。どの国でもレンタル期間は1ヶ月で乗り換える契約。

無事故が大前提。目立たない車の色、保険はフルインシュアランス。

毎回違う車種とメーカー。慎重で臆病な側面と、自分でも大胆と思うことがある。

レンタカーは、マドリードで。カナリア諸島とは違う堅牢な車。
出来るだけ目立たない色、外からも荷物が見えないトランクとキーと操作の確認。
駐車する場所にも最大限の配慮。旅の始まりは、特に要注意。



カディスまでの道中、出会いの風景。

